

令和2年4月24日

令和2年第1回神奈川県議会臨時会

厚生常任委員会資料

(令和2年4月24日付託分)

福祉子どもみらい局

目 次

令和2年度4月補正予算

ページ

- 1 令和2年度4月補正予算の内容【福祉子どもみらい局関係】…………… 1
- 2 令和2年度一般会計4月補正予算歳出の事業【福祉子どもみらい局関係】…………… 2

1 令和2年度4月補正予算の内容【福祉子どもみらい局関係】

(一般会計)

(単位 千円)

内 訳 科 目	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳				説 明
				特 定 財 源			一般財源	
				国庫支出金	県 債	その他		
(款) 総務費	401,234	6,640	407,874	6,640	—	—	—	
(項) 青少年費	401,234	6,640	407,874	6,640	—	—	—	
(款) 民生費	293,061,307	6,764,517	299,825,824	4,888,778	—	657,665	1,218,074	
(項) 社会福祉費	15,527,969	228,530	15,756,499	228,530	—	—	—	
(項) 障害福祉費	71,023,650	2,693,446	73,717,096	1,502,586	—	—	1,190,860	
(項) 老人福祉費	106,012,392	1,053,490	107,065,882	395,825	—	657,665	—	
(項) 生活保護費	8,111,545	2,619,729	10,731,274	2,592,515	—	—	27,214	
(項) 児童福祉費	92,385,751	169,322	92,555,073	169,322	—	—	—	
(項) 用途を指定しない収入	—	—	—	—	—	—	—	
(款) 教育費	69,200,284	139,181	69,339,465	139,181	—	—	—	
(項) 私学振興費	69,200,284	139,181	69,339,465	139,181	—	—	—	
一般会計 計	362,662,825	6,910,338	369,573,163	5,034,599	—	657,665	1,218,074	

(特別会計)

介護保険財政安定化基金会計	5,800	—	5,800	
母子父子寡婦福祉資金会計	542,213	—	542,213	

福祉子どもみらい局 計	363,210,838	6,910,338	370,121,176	
-------------	-------------	-----------	-------------	--

2 令和2年度一般会計4月補正予算歳出の事業【福祉子どもみらい局関係】

(1) 感染拡大防止策について

4款 民生費 1項 社会福祉費

⑨・ 手話言語普及推進事業費

ア 目的

手話通訳者の感染を予防するとともに、感染の疑いのある聴覚障がい者が安心して病院を受診できるようにする。

イ 内容

帰国者・接触者外来等で利用可能な遠隔手話通訳システムを導入する。

ウ 予算額 330千円

⑩・ 女性相談所等感染症対策費

ア 目的

女性相談所、女性保護施設及び民間シェルターにおける感染拡大を防止する。

イ 内容

マスク・消毒液等を一括購入し、配付するとともに、感染が疑われる者が発生した場合に消毒を行う。

ウ 予算額 2,063千円

4 款 民生費 2 項 障害福祉費

・ 障害福祉施設等感染症対策費

ア 目的

障害者支援施設等における感染拡大を防止する。

イ 内容

マスク・消毒液等を一括購入し、配付するとともに、障害者支援施設等が行う消毒作業や簡易陰圧装置・換気設備の設置経費に対して補助する。

ウ 予算額 173,894千円

4 款 民生費 3 項 老人福祉費

・ 民間老人福祉施設整備費補助

ア 目的

介護施設等における感染拡大を防止する。

イ 内容

感染が疑われる者同士のスペースを空間的に分離するための個室化に要する改修経費を補助する。

ウ 予算額 342,300千円

一部(新)・ 介護施設等感染症対策費

ア 目的

介護施設等における感染拡大を防止する。また、通所介護サービス事業者等のサービス継続を支援する。

イ 内容

マスク・消毒液等を一括購入し、配付するとともに、介護施設等が行う消毒作業や簡易陰圧装置・換気設備の設置経費に対して補助する。また、通所介護サービス事業者等が行う居宅訪問などの代替サービスの実施に要する経費に対して補助する。

ウ 予算額 624,490千円

4款 民生費 4項 生活保護費

(新)・ 保護施設等感染症対策費

ア 目的

保護施設等における感染拡大を防止する。

イ 内容

マスク・消毒液等を一括購入し、配付するとともに、保護施設等が行う消毒作業に要する経費に対して補助する。

ウ 予算額 10,000千円

4款 民生費 5項 児童福祉費

一部(新)・ 児童福祉施設等感染症対策費

ア 目的

児童福祉施設等における感染拡大を防止する。また、保護者が感染した場合や児童虐待リスクの高まりに伴う一時保護の増加に対応する。

イ 内容

マスク・消毒液等を一括購入し、配付する。また、児童相談所における一時保護の受入先を拡充し、一時保護体制を強化する。

ウ 予算額 18,103千円

(新)・ 民間児童養護施設等感染症対策費補助

ア 目的

児童養護施設等における感染拡大を防止する。

イ 内容

感染が疑われる者同士のスペースを空間的に分離するための個室化に要する改修経費等を補助する。

ウ 予算額 15,452千円

⑨ ・ 認可外保育施設感染症対策費

ア 目的

認可外保育施設における感染拡大を防止する。

イ 内容

マスク・消毒液等を一括購入し、配付する。

ウ 予算額 135,767千円

11 款 教育費 8 項 私学振興費

⑨ ・ 私立幼稚園等感染症対策費補助

ア 目的

私立幼稚園等における感染拡大を防止する。

イ 内容

私立幼稚園等が行うマスク・消毒液等の購入や消毒に要する経費に対して補助を行う。

ウ 予算額 139,181千円

(2) 生活支援について

2 款 総務費 11 項 青少年費

- ・ 子ども・若者支援事業費

- ア 目的

学校の臨時休業や外出自粛により、相談機関へ出向くことや電話相談をすることが難しい状況におかれる子ども・若者のさまざまな悩みに対応する。

- イ 内容

SNS を利用した子ども・若者からの相談について、対応日数を増やし、相談体制を強化する。

- ウ 予算額 6,640 千円

4 款 民生費 1 項 社会福祉費

- 一部 **新** ・ 社会福祉施設等応援職員派遣支援事業費

- ア 目的

感染者が確認された社会福祉施設等の機能を維持する。

- イ 内容

感染者が確認された施設等への介護職員等の派遣調整を行うとともに、派遣に要する旅費等や、雇用に要する費用等を負担する。

- ウ 予算額 211,728 千円

- ・ 配偶者等暴力対策事業費

- ア 目的

- 外出自粛や経済状況の悪化による失業等で増加が懸念されるDVに関する相談に対応する。

- イ 内容

- SNSを利用したDV相談について、対応日数を増やし、相談体制を強化する。

- ウ 予算額 14,409千円

4款 民生費 2項 障害福祉費

- ・ 障害児通所給付費負担金

- ア 目的

- 特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスの利用増に対応する。

- イ 内容

- 特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスの利用増に要する経費の一部を負担する。

- ウ 予算額 1,190,860千円

一部(新)・ 障害者地域活動支援事業費

ア 目的

障がい者の就業や日常生活についての支援を行う。

イ 内容

市町村が実施する地域活動支援センターや日中一時支援事業における障がい者の受入体制の強化に対して補助する。また、通所サービス事業所が行う居宅訪問等の代替サービスの実施に要する経費に対して補助する。

ウ 予算額 147,413千円

・ 放課後等デイサービス支援事業費補助

ア 目的

特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスの追加利用等への支援を行う。

イ 内容

特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスの利用増により生じる利用者負担等に対して補助する。

ウ 予算額 1,160,005千円

一部(新)・ 障害福祉施設先進技術活用促進事業費

ア 目的

障害者支援施設等における感染拡大の防止及び職員の負担軽減等を図る。

イ 内容

障害者支援施設等におけるテレワークシステムや各種ICTシステムの導入経費等に対して補助する。

ウ 予算額 21,274千円

4款 民生費 3項 老人福祉費

・ 介護ロボット普及推進事業費

ア 目的

介護施設等における感染拡大の防止及び職員の負担軽減等を図る。

イ 内容

介護サービス事業所等における介護ロボット・ICT導入経費に対して補助する。

ウ 予算額 85,200千円

- ・ 介護・認知症未病改善プログラム事業費

- ア 目的

- 居宅で過ごす時間が長くなっている高齢者の認知症や体力低下のリスクに対応する。

- イ 内容

- 居宅において高齢者の健康を維持するために役立つ情報について広報等を行う。

- ウ 予算額 1,500千円

4 款 民生費 4 項 生活保護費

- ・ 生活保護法施行事務費

- ア 目的

- 感染拡大の影響により増加が見込まれる相談者への適正な生活保護の実施を図る。

- イ 内容

- 町村域を所管する県保健福祉事務所の生活保護の面接相談員を増員し、相談体制を強化する。

- ウ 予算額 7,902千円

・ 生活福祉資金貸付事業費補助

ア 目的

感染拡大の影響による収入減少等により一時的に生活費が必要となった世帯等への支援を行う。

イ 内容

緊急小口資金等の特例貸付を行う県社会福祉協議会に対して貸付原資等を補助する。

ウ 予算額 2,510,000千円

一部 ⑨ ・ 生活困窮者自立支援事業費

ア 目的

感染拡大の影響により失業や収入減に陥った生活困窮者等に対する支援を行う。

イ 内容

住居を失うおそれのある生活困窮者等に対して、住居確保給付金の支給要件の拡大や一時的なシェルターの借上げ等を行う。

ウ 予算額 91,827千円